

丹波篠山市立篠山中学校 学校だより

明るく楽しく厳しく

第12号

令和5年3月1日

丹波篠山市立篠山中学校

丹波篠山市東沢田224

TEL079-552-1155



〔学校教育目標〕 基礎力・思考力・実践力をもち、支えあい学びあう生徒の育成

〔めざす学校像〕 未来の学びに向けて対話がこだまする学校～ジグソーパズルからブロックパズルの学びへ～

☑わやかな環境 ☑さえあう仲間 ☑くどうする授業 ☑ごころあられる集団

※スマートフォン、タブレットでQRコードをかざすと、篠山中学校ホームページにアクセスします。

踏まるとも 根強く生きる道草の やがて花咲く春も来るらん

3月に入り、卒業、進級の時期が近づいてきました。3年生をはじめ全校生は、中学生生活を新型コロナウイルス感染対策の中で過ごし、多くの行動が制限されてきました。しかし、この厳しい生活をしているからこそ、仲間や家族の絆など、これまで当たり前と考えていたものの大切さに気づき、感謝の気持ちをもつことができました。また、生徒会活動をはじめとして学習面、生活面、部活動で、今までのやり方を見直し、工夫し、著しい成果をあげました。まさに、この1年間、創意創案で未来を創る篠中生の活動ができたと思います。

丹波篠山市出身の臨床心理学者、河合隼雄先生は「ふたつよいことさてないものよ」という言葉を述べられています。成功の有頂天にいたら、その成功が失敗の種となる。でも、失敗の時に新たなアイデアを思いつき、これが成功の種になることもあるという意味です。困難な時代に、中学生の時期を過ごしたからこそ培われた「失敗の中から成功の種を見つける忍耐力と創造性」をもって、卒業生達がポストコロナ社会でめざましい活躍をすること、在校生が進級した学年で未来社会に向けた価値を創造することを心から期待しています。また、保護者の皆様が、学校行事を始めとして、私たちにお寄せくださいましたご理解とご協力に対して厚く御礼申し上げます。

学校評価について

学校運営協議会の方に学校関係者評価をしていただきました。本年度の重点的な取組の概要は以下の通りです。なお、学校関係者評価や学校評価の根拠になった資料等はホームページで公開しています (<https://sasayama-jh.sasayama.jp/hyouka/>)。

学習指導

授業スタンダード(予習・目標理解・個人思考・集団思考・振り返り)について、対話による集団思考を生徒は肯定的にとらえ定着しているが、次の学習につながる振り返りや、予習をはじめとする家庭学習のあり方について、改善を進めることが必要である。

授業のユニバーサルデザイン化について、職員会議ごとにミニ研修を行い、視覚支援、人的支援等の授業のユニバーサル化が進んだ。また、ICTを日常的に活用し、主体的な学び、協働的な学びを高めることができた。



【令和4年度授業風景 一人一台タブレットPCの活用】

生徒指導

いじめアンケート、QUテスト、学年担任制による教育相談等により、多面的指導・支援を進め、いじめ解消率100%、不登校生徒の別室登校など状況改善が進んだ。警察、福祉、医療と連携して生徒指導を進めるとともに、ケース会議を行い、実践事例を他の生徒の指導にいかせた。情報機器について市内生徒会交流会で検討することができた。

地域とともにある学校づくり

毎日のホームページ更新や毎月の学校便りの発行など、生徒にかかる学校の情報を、適宜発信することができた。

学校運営協議会と生徒会が学校づくりについて協議する四つの力委員会を実施し、あいさつ、交通安全、災害避難について検討することができた。ICTを中心に外部人材を活用した教育活動を進めることができた。



【コミュニティ・スクール
コロナ禍における災害避難について協議】

業務改善

ICTを活用した業務改善について、外部講師による個別の教職員研修や、ICT活用による出欠管理、生徒掲示板による連絡を進めることができた。

部活動の朝練習の廃止により教員、生徒とも朝の時間帯にゆとりをもつことができた。定時退勤日については、生徒指導の緊急対応のため退勤できない場合があった。教職員がタイムマネジメント意識をもってさらに業務改善を進めることが必要である。

直接又はSNS上の言葉の使い方を改めて家庭で確認してください

「冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。」といういじめを1年間で5件認知しています。コミュニケーション力は、①相手の言うことを正しく理解する力、②伝えたいことを分かりやすく表現する力、説得・納得させられる力、そして、③場の空気や会話のすれ違いに気づく感性も大切だと言われています。今は新型コロナウイルスの関係でソーシャルディスタンスをとらなければならない、また、対面で大声で話すことも規制されています。しかし、こんな時期だからこそ、言葉を大切に、本当のコミュニケーション力を身につけてほしいと思います。

いじめアンケートの中に、心ない言葉を実際に、あるいはSNSで言って傷つけている事例があります。対面であっても、ネット上であっても、自分がされて、言われて嫌なことは、他者にしない、言わないというあたりまえのことを学校では繰り返し指導していますが、ご家庭の方でも使用に関するルールやモラル、使い方などについて再度確認したり、話し合ったりする機会を持ってください。

次年度学校行事等について

学校行事等については、①授業の成果発表の場、②生徒が主体的に活動する場、③安全安心に取り組める場の観点から毎年見直し、次年度も感染症対策を行いながら、ゆとりをもって生徒が取り組めるよう授業や行事の配置を見直します。また、コロナ禍の中で希薄になりがちな仲間関係について、学級活動や総合的な学習の時間を仲間づくりの視点で見直し、人間関係形成や社会参画する力を育てます。様々な悩みを抱える生徒に対応するため、引き続き学年教師が教育相談を行う学年担任制により教育相談の充実を図ります。

3月・4月の主な学校行事

【3月】

- 9日(木) 卒業証書授与式
- 10日(金) 公立高等学校一般入試
1・2年生 実力テスト
- 13日(月) 全校集会
- 14日(火) 2年生修学旅行説明会
- 16日(木) 校外生徒会
- 23日(木) 大掃除 給食最終日
- 24日(金) 修了式

※卒業証書授与式については、本校の換気状態や翌日の公立高等学校一般入試に対する配慮から、生徒代表の意見聴取も踏まえて、生徒が話す場面、歌う場面はマスク着用とし、それ以外の場面でのマスクの脱着は個々の生徒の判断とします。

【4月】

- 7日(金) 対面式・始業式
- 10日(月) 新入生事前登校 2・3年給食開始
- 11日(火) 第74回入学式
- 12日(水) 2・3年身体測定
- 13日(木) 1年身体測定・給食開始 校外生徒会
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査
市学習生活状況調査
- 19日(水) 個人懇談
- 20日(木) 個人懇談
- 21日(金) 個人懇談
- 24日(月) 避難訓練
- 25日(火) 個人懇談
- 26日(水) 生徒会中央委員会
- 28日(金) 部活動本入部
- 29日(土) 参観日・PTA総会